JAいわて平泉 コミュニティー紙 2023秋 第 23号 そ~じゃ*い~じゃ

SO~JA*E~JA

消費者×生産者×地域×JAをつなぐコミュニティー紙

安全・安心・おいしい!いわて平泉米は輝から皆さんの食卓へお届けします!!



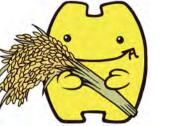
県内JAが有する米倉庫の中では最大規模となるJAいわて平泉米集出荷センター「輝」が、今年4月から運用を開始しました。約8,000%の米が貯蔵できます。管内の農家から丹精込めて作られた新米が次々と運び込まれ、あっという間に施設内は新米でいっぱいになっています。「輝」は、JAいわて平泉米の中核拠点として、安全・安心な良質米を消費者に届ける役割を担っています。





いわて平泉農業協同組合 〒021-0027 岩手県一関市竹山町7-1 ☎0191-23-3006代

第48回「ごはん・お米とわたし」



JAいわて平泉 コミュニティー紙

JAグループは「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールを実施しています。 これからの食・農を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、稲作など、日本の食卓と国土を豊かに作り上げてきた稲作農業 全般についての学びを深めてもらうことが狙いです。子どもたちが、毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、 お米に関しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現しています。

今回は、JAいわて平泉管内で応募のあった作品の中から入賞作品と受賞者の皆さんをご紹介します。



お

玉澤を



の私とお米とごは

はじめてのたいけん 一関市立山目小学校 3年

ゃまね としひさ 山根 駿寿 さん



一歩踏み込み、自分なりの考えを述べているかどうかが評価

また、小学生の部は、米作りや家庭料理に関する祖父母と

のエピソードも多くあり、身近な人と身近なごはんの大切さ

のポイントになりました。

を見つめた作文に感心させられました。

2回目の入賞で「やったー」と喜びました。 精米所に行って精米される様子を初めて見 て、白くなってたくさん出てくるお米に感動 し、精米したてのお米を早く食べたくて、そ

の思いを書きました。とてもうれしいです。





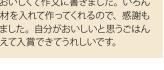
優良賞 おにぎりの歴史について疑問に思っ たので書きました。調べてみて、これ まで以上におにぎりが大好きになりま した。これからも自分の好きな物につ

いて興味や関心を持っていきたいです。

祖母のおこわごはん 一関市立一関小学校 5年

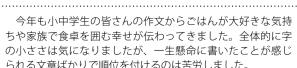


おばあちゃんが作ったおこわごはんがと



を伝えて入賞できてうれしいです。

てもおいしくて作文に書きました。いろん な具材を入れて作ってくれるので、感謝も 込めました。自分がおいしいと思うごはん



中学生の部では、田植えなどの農業体験を通じて「大変さ が分かった」「お米をもっと大事にしたい」という感想から

先生の言葉

玉澤 歩凪乃 さん

先生が遺した言葉を思い返し、米への思

いが別の視点から見ることができました。

先生の言葉は、とても素晴らしいものだ

と感じ、生かしていきたいと思いました。

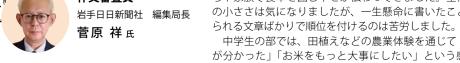
入賞できてうれしく思います。

岩手県立一関第一高等学校附属中学校 2年

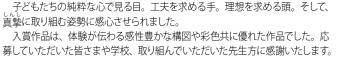
作文部門

優秀賞

中学生の部









図画審査員 一関工業高等専門学校 非常勤講師 及川 武芳氏

JAいわて平泉では、昨年度、岩手県の「ごはん・お米とわたし」の図画コン クールで最高の県知事賞、全国コンクールでも優秀賞を受賞するという素晴らし い成果を残しました。今回は出点数が少なく残念でしたが、力作を見せてもらい、 うれしく思います。また、例年、このコンクールに応募し、意欲的に取り組んで くれている児童、生徒、そして中学校での部活動の取り組みに対して感謝と敬意 を表するところです。

ました。

-関市立

桜町中学校

So-JA*E-JA

総合文化部活動中

オムラ

おこめだいすき!!!

-関市立萩荘中学校 1年 阿部碧月 さん

描いてみたいと思っていました。人だけ

でなく動物もみんなごはんが好きと思

両校は、第48回「ごはん・お米とわたし」

作文・図画コンクール応募において、積極的

に取り組み、多くの作品を出品していただき

萩荘中学校

い、一緒に食べる様子を描きました。

入賞できてうれしいです。

子どもたちが図画、美術の制作を通して、地域の主幹産業である農業への理 解を深めていることは、意義深いものです。

みんな

おめでとう!

みんな一緒にキャンプ飯

はやし たいが 一関市立一関小学校 4年 林 大雅さん

家族で何度かキャンプに出掛けた時の思い出 を描きました。家族みんなで作ったごはんを囲

んでおいしく食べたことが心に残りました。頑 張って描いた絵が入賞できて本当にうれしいし、 もっと頑張ってまた、入賞したいです。

ごはんのおてつだい

はやし くうが 一関市立一関小学校 1年 林 空我 さん

おいしいごはんを早く食べたくて、お

手伝いしたことを描きました。ごはんと

-緒に食べる具とキュウリを切っている

ところです。賞をもらえてうれしいです。

入賞作品は、体験が伝わる感性豊かな構図や彩色共に優れた作品でした。応 募していただいた皆さまや学校、取り組んでいただいた先生方に感謝いたします。

相談してもらえる職員になりたい

やえがし あまね JAいわて平泉 畜産課 八重樫 海音 さん (19)

今年JAに入組した八重樫海音さんは、畜産課 で牛の出荷や出生・異動報告などのサポートを しています。先輩と一緒に畜産農家を巡回する こともあり、牛についての理解を深めるため、飼 料や体形のこと、その他の畜産に関する用語な どを熱心に勉強しています。「生産者の方々を早 く覚え、地域にも早く慣れ親しみ、JA職員として 一人前になり、相談してもらえるようになりたい」 と話す海音さん。畜産のさまざまな分野の現場 に出向き、向上心を持って業務にあたっています。 休日は、気が向くままにドライブを楽しんで、リフ



頼ってもらえるようになりたい

JAいわて平泉 園芸課 千葉 あやの さん(21)





今年JAに入組した千葉あやのさんは、園芸 課で果樹の主にモモやブドウの品目を担当し ています。学校で学んでこなかった品目もあ るため、病気や薬剤などをスムーズに答えられ るよう勉強を重ね、生産者からの質問や課題解 決に向けてしっかり説明できるよう努めていま す。生産者に伝わりやすいよう分かりやすく説 明することは大変で、先輩方のやり方や説明を 参考にし、「生産者に頼ってもらえるように なりたい」と話すあやのさんです。休日は、一眼 レフカメラを片手にドライブがてら海や山など に出掛け、写真を撮って楽しんでいます。



レッシュしています。

実施期間:令和5年10月16日(月)~11月12日(日)

期間中は、県内7JAの野菜を使用したハンバーグ定食や 牛搾りリンゴジュース、デザートが味わえます。

JAいわて平泉からは、ハンバーグ定食にナスとトマトが提 供されています。生搾りリンゴジュースは産地や品種が週替 わりで楽しめます。

○純情産地いわての店「みのるダイニング」 盛岡市盛岡駅前通1番44号 (盛岡駅ビルフェザンおでんせ館1F)







彩り鮮やか手まり寿司

- ① 新米は優しく手早くとぎ、30分浸して水を切って少なめの水の 量で炊飯する
- ② 炊き上がったら、すし酢を回しかけ、なじませてからうちわであ おいで冷まし、3025ずつ量って軽く丸めておく
- ③ キュウリとラディッシュはスライサーで薄い輪切りにし、すし酢 (分量外) をさっと振っておく
- ④ ラップにエビ、わさび、酢飯の順に重ね、きれいに形を整えて 飾る。ローストビーフやラディッシュも同様に作り、A をお好み で飾る
- ⑤ エダマメの手まり寿司は酢飯といりごまを混ぜ合わせて作る

才料〉	4人分	(1	人 5	個)	
新米					

新米
キュウリ1/2 本
ラディッシュ 2個
エビ4尾
エダマメ (塩ゆでしたもの) 24 粒
ローストビーフ 4枚
シイタケの含め煮 4個
【 ブラックペッパー 少々
菊の酢の物適量
A イクラ (しょうゆ漬け) 適量
白いりごま
すし酢 60㎖
わさび適量



道の駅かわさき ふれあいほっと館 キッチン ひなたぼっこ

市内の旅館で料理長をしていたオーナーが地元食材を使った料理を 広く提供したいと、令和4年6月に川崎町の道の駅かわさき敷地内の ふれあいほっと館にオープンしました。定食をメインに提供しており、 米は川崎町の農事組合法人門崎ファームのめだか米(ひとめぼれ)を、 野菜は道の駅かわさきの旬の物を使用しています。お店自慢のひなた ぼっこ定食(=写真)のすいとんには、いわいどりの鶏肉を使用し、具 だくさんで食べ応えがあります。ランチは日替わりにしており、海鮮 丼なども人気が高いです。夜間とテイクアウトは完全予約制で、ご予 算などのご希望に応えられるようにするため、1週間前までにご予約 ください。「新鮮な旬の食材をおいしく召し上がっていただきたい」と 話すオーナー。地元食材をふんだんに使った料理をぜひ、ご賞味くだ

- 一関市川崎町薄衣字法道地42-3 TEL 0191-34-6112
- 🖺 11:00~14:30(ラストオーダー) 夜間は完全予約制
- 🖟 毎週月曜日(祝日が月曜日の場合は翌日または翌々日)



ひなたぼっこ定食 1,000円(税込)



・/ JAいわて平泉広報誌

組合員向けに発行しており ますJAの広報誌 「KOSHERU(こしぇる)」は、 JAホームページにてご覧

いただけます。 地元の農畜産物など、盛り だくさんの情報をぜひご覧 ください。



https://ja-iwatehiraizumi.or.jp/

ください。お寄せいただいた方の中から抽選で10名様に図書 カード(1000円分)を進呈いたします。なお、当選者はJA広報誌 「こしぇる」1月号にて発表いたします。

応募方法

官製はがきまたはメールにご意見・ご感想と、住所・氏名・年齢・連絡先電話番号を明記の上、下記宛先までご応募ください。

応募締め切り 令和5年11月末 ※ご応募いただいた個人情報は、ブレゼントの発送、 JA広報誌での紹介にのみ使用させていただきます。

〒021-0027 一関市竹山町7-1 JAいわて平泉 総合企画課

キッチン ひなたほっこ

一関市川崎町薄衣字法道地42-3 TEL 0191-34-6112

※1枚につき、1名様まで、1回限り有効です。(コピー不可) ※このクーポンは料理注文時にお渡しください。

有効期限/2023年11月末まで

□ このクーボンはで自分で切り取ってから使用してください。 □ 本券は、他券との併用はできません。 □ 本券は、換金できません。 □ 諸般の事情により、クーポン券の利用ができなくなる場合がありますので、 あらかじめご了承ください。

・ ▲ JAいわて平泉 So~JA*E~JA